

会 議 録

会議の名称	令和 6 年度第 2 回 飯塚市立病院管理運営協議会
開催日時	令和 7 年 2 月 12 日（水） 19：00 ～ 19：36
開催場所	飯塚市役所 穂波庁舎 1 階 102 会議室
出席委員	石田委員、今仁委員、東委員、武富委員、大堂委員、佐々木委員、友倉委員、宮田委員、岩見委員、肘井委員、野見山委員、兒嶋委員、藤浦委員、上尾委員
欠席委員	田中委員、山口委員
関係者	飯塚医師会 田代文男
事務局職員	飯塚市企業局：企業管理課 田中善広、手柴弘美、中原朋子、皆川武嗣 参与 本井淳志 飯塚市立病院：医事課 原 理喜、総務課 大内研治、参与 久家勝行
会議内容	1. 議事 （1）飯塚市立病院の管理運営について （2）市民等からの意見等について 2. その他
会議資料	資料 1：飯塚市立病院の医師数等状況 資料 2：飯塚市立病院の患者数状況 資料 3：小児科休日・夜間診療状況 資料 4：飯塚市立病院の救急車搬入状況 資料 5：飯塚市立病院の損益推移表 資料 6：令和 6 年度患者さまの“声” および回答 資料 7：令和 6 年度待ち時間調査 集計結果 資料 8：施設・設備の最適化に伴う医療機器（CT）の更新計画
公開・非公開 の別	1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 0 名)
その他	

会議内容	1. 議事 (1) 飯塚市立病院の管理運営について ①飯塚市立病院の現状 ○事務局より資料1から資料5までについて説明 ●協議内容、質疑事項等 ・ 児嶋委員より、診療科目の患者数の格差を是正し、事業収益の確保に向けた稼働率伸長対策の取り組みについて問われる。 ⇒事務局より、院内にて患者数の動向及び要因の分析を行うなど対策の検討を継続的に行っている。当面、救急患者の受入を伸ばし、夜中の緊急入院に即応できる体制の充実を図り、患者の確保に努める旨を回答する。 ・ 肘井委員より、眼科の患者数の減少要因、及び患者数に応じた診療体制の確立への取り組みについて問われる。 ⇒事務局より、近年、患者の意向もあって入院することなく、日帰りの手術数が増えている状況が見られる。 現在、常勤医は1名で診療に対応している状況ではあるが、手術を任せる非常勤医3名を招聘し、負担の軽減を図っており、今後も円滑な診療体制に努める旨を回答する。 (2) 市民等からの意見等について ①患者様の“声”及び回答 ○事務局より資料6について説明 ●協議内容、質疑事項等 なし ②待ち時間調査の集計結果について ○事務局より資料7について説明 ●協議内容、質疑事項等 なし
------	--

(3) その他

①施設・設備の最適化に伴う医療機器（CT）更新計画について

○事務局より資料 8 について報告

●質疑

- ・岩見委員より、冠動脈 CT の導入の検討の有無、及び厳しい収益状況が懸念される中での CT 更新計画の、費用対効果について問われる。

⇒事務局より、現在の機種でも冠動脈 CT を行っているが、解像度に課題も見られる。

更新に際しては、患者紹介件数増への対応を鑑み、従来より検査機能を高める計画であり、新機種による診断価値が飛躍的に良好になるものと考えている。

また、放射線科の要員増を図り、これまで以上に円滑な運用効果が得られるものと期待している旨を回答する。

以上